



令和6年度

富士見小学校グランドデザイン

合言葉は「笑顔・自分・元気」

基本理念

すべては子供たちのために

校訓		学校教育目標
仲よく	(徳)	ともに高めあう子
考え	(知)	進んで学ぶ子
がんばろう	(体)	心身ともに健康な子

指導の重点

- 豊かな心の育成
(笑顔があふれる)
 - 生徒指導・教育相談の充実
 - 不登校児童、不登校傾向児童への対応
 - 児童の笑顔があふれる学級づくり
 - 「特別の教科道徳」の授業の充実
 - 特別活動の充実
 - 体験活動の充実
 - 特別支援教育の充実
- 確かな学力の育成
(自分から進んで取り組む)
 - 学習規律の徹底・定着
 - 基礎・基本の確実な定着
 - 主体的・対話的で深い学びの実践
 - 児童が学びを実感できる授業の展開
 - 一人一台のタブレットを活用した授業改善
 - 専科教員による英語科授業の充実、外国語活動の推進
- 安全・健康・体力の育成
(元気いっぱい)
 - 安全・安心な学校
 - 健康の基本である体力の向上
- 家庭・地域との連携・協力
 - コミュニティスクールの取組
 - PTA、お父さんの会との協力体制
 - 学校応援団の積極的な活用
 - 学校だより、学年だより、ホームページ、スクリーン等で情報を発信する

目指す児童像

- 仲よく (笑顔があふれる)
 - きまりを守る
 - 相手の気持ちや立場を考えて行動できる
 - 家族、友達、学校、地域を大切にする
- 考え (自分から進んで取り組む)
 - 話をよく聞く
 - 自ら考え、互いに伝え合う
 - 自主的に学習できる
- がんばろう (元気いっぱい)
 - 基本的な生活習慣を身に付ける
 - 時間いっぱいがんばる
 - 力いっぱい運動できる

めざす学校像

笑顔があふれ、自分から進んで取り組み、元気いっぱいの学校

～学校・家庭・地域が協調・協働して未来を創る児童を育てる～

笑顔

自分も周りの人も笑顔にする

自分

自分から進んで学習する
自分の考えを進んで発信する

元気

元気いっぱい体を動かして、体力をつける

学校が楽しい

コミュニティスクールをととして「社会に開かれた教育課程」の実現
学校運営協議会と連携し「地域とともにある学校」の運営

目指す教師像

- 児童・保護者・地域から信頼される教師
 - 社会人として好感をもたれる丁寧な対応
 - 教育公務員としての自覚・行動
 - 授業で勝負する
 - 子供の良さ、頑張りを賞賛する
- 児童へ安全・安心を提供できる教師
 - 安全な教育環境の整備
 - いじめ、仲間はずれのない人間関係づくり
- 学校経営への参画意識を持ち、行動できる教師
 - 学校教育目標の具現化を目指す
 - 組織を生かした報告・連絡・相談
 - 共通理解・共通行動

学校、家庭、地域で、すべては子供たちのためという価値の共有